

サーバ関連プールの設定

この章の内容は、次のとおりです。

- サーバプールの設定. 1 ページ
- UUID 接尾辞プールの設定、4 ページ
- IP プールの設定、6 ページ

サーバ プールの設定

サーバ プール

サーバプールは複数のサーバで構成されています。これらのサーバは通常、同じ特性を持っています。これらの特性は、シャーシ内の位置であったり、サーバタイプ、メモリ容量、ローカルストレージ、CPUのタイプ、ローカルドライブ設定などの属性だったりします。サーバを手動でサーバプールに割り当てることも、サーバプールポリシーとサーバプールポリシー資格情報を使用して割り当てを自動化することもできます。

システムが組織を通じて、マルチテナント機能を実装している場合、特定の組織で使用されるサーバプールを1つ以上、指定できます。 たとえば、CPUを2個搭載したサーバをすべて含むプールをマーケティング組織に割り当て、メモリのサイズが64GBのサーバをすべて、財務組織に割り当てることができます。

サーバプールには、システム内のどのシャーシにあるサーバでも入れることができます。 1 つのサーバは複数のサーバプールに属することができます。

サーバ プールの作成

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ2 [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] を展開します。
- ステップ3 プールを作成する組織のノードを展開します。 システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。
- ステップ4 [Server Pools] ノードを右クリックし、[Create Server Pool] を選択します。
- **ステップ5** [Create Server Pool] ウィザードの [Set Name and Description] ページで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	サーバプールの名前。
	この名前には、 $1 \sim 32$ 文字の英数字を使用できます。 - (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド)以外の特殊文字またはスペースは使用できません。また、オブジェクトを保存した後、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	サーバプールのユーザ定義による説明。
	256 文字以下で入力します。 `(アクセント記号)、\(バックスラッシュ)、^(キャラット)、"(二重引用符)、=(等号)、>(大なり)、<(小なり)、または'(一重引用符)を除く文字やスペースを使用できます。

- ステップ6 [Next] をクリックします。
- ステップ7 [Create Server Pool] ウィザードの [Add Servers] ページで、次の手順を実行します。
 - a) [Available Servers] テーブルで、1 つ以上のサーバを選択します。
 - b) [>>] ボタンをクリックして、サーバ プールにサーバを追加します。
 - c) 適切なサーバをすべてプールに追加したら、[Finish] をクリックします。

サーバ プールの削除

手順

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ2 [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ3 [Server Pools] ノードを展開します。
- ステップ4 削除するプールを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ5 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

サーバ プールへのサーバの追加

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ**2** [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ**3** 1つまたは複数のサーバを追加するプールを右クリックして、[Add Servers to Server Pool] を選択します。
- ステップ4 [Add Servers to Server Pool] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
 - a) [Servers] テーブルで、サーバ プールに追加するサーバを選択します。 Shift キーまたは Ctrl キーを使用して、複数のエントリを選択できます。
 - b) [>>] ボタンをクリックして、それらのサーバを [Pooled Servers] テーブルに移動し、サーバプールに追加します。
 - c) [OK] をクリックします。

サーバ プールからのサーバの削除

手順

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ2 [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ**3** 1つまたは複数のサーバを削除するプールを右クリックし、[Add Servers to Server Pool] を選択します。
- ステップ4 [Add Servers to Server Pool] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。
 - a) [Pooled Servers] テーブルで、サーバ プールから削除するサーバを選択します。 Shift キーまたは Ctrl キーを使用して、複数のエントリを選択できます。
 - b) [<<] ボタンをクリックして、選択したサーバを [Servers] テーブルに移動し、サーバ プールから削除します。
 - c) [OK] をクリックします。

UUID 接尾辞プールの設定

UUID 接尾辞プール

UUID 接尾辞プールは、サーバへの割り当てに使用できる SMBIOS UUID の集まりです。 UUID の接頭辞を構成する先頭の桁の数字は固定です。 残りの桁で構成される UUID 接尾辞は変数です。 UUID 接尾辞プールは、競合を避けるため、その特定のプールを使用するサービス プロファイルに関連付けられたサーバごとに、これらの変数値が固有であることを保証します。

サービスプロファイルでUUID接尾辞プールを使用する場合、サービスプロファイルに関連付けられたサーバのUUIDを手動で設定する必要はありません。

UUID 接尾辞プールの作成

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ2 [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] を展開します。
- ステップ3 プールを作成する組織のノードを展開します。 システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ4 [UUID Suffix Pools] を右クリックし、[Create UUID Suffix Pool] を選択します。

ステップ**5** [Create UUID Suffix Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ページで、次のフィールドを入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	UUID プールの名前。
	この名前には、 $1 \sim 32$ 文字の英数字を使用できます。 - (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド)以外の特殊文字またはスペースは使用できません。また、オブジェクトを保存した後、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	プールのユーザ定義による説明。
	256 文字以下で入力します。 `(アクセント記号)、\(バックスラッシュ)、^(キャラット)、"(二重引用符)、=(等号)、>(大なり)、<(小なり)、または'(一重引用符)を除く文字やスペースを使用できます。
[Prefix] フィールド	次のいずれかになります。
	•[Derived]:システムによって接尾辞が作成されます。
	• [other]: 任意の接尾辞を指定します。 このオプションを選択すると Cisco UCS Manager GUI にテキスト フィールドが表示され、そこに任意の接尾辞を <i>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX</i>
[Assignment Order] フィールド	次のいずれかになります。
	• [Default]: Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を 選択します。
	• [Sequential]: Cisco UCS Manager はプールから最も小さい 使用可能 ID を選択します。

ステップ6 [Next] をクリックします。

ステップ7 [Create UUID Suffix Pool] ウィザードの [Add UUID Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ **8** [Create a Block of UUID Suffixes] ページで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の UUID。
[Size] フィールド	ブロック内の UUID の数。

ステップ9 [OK] をクリックします。

ステップ 10 [Finish] をクリックして、ウィザードを終了します。

次の作業

UUID接尾辞プールはサービスプロファイルとテンプレートのうち一方、または両方にインクルードします。

UUID 接尾辞プールの削除

プールを削除すると、Cisco UCS Manager は vNIC または vHBA に割り当てられたアドレスをプールから再割り当てしません。 次のいずれかの条件が満たされるまで、削除されたプールからのすべての割り当て済みアドレスは、それらが割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- 関連付けられたサービスプロファイルが削除される。
- •アドレスが割り当てられた vHBA または vNIC が削除される。
- •vNIC または vHBA が別のプールに割り当てられる。

手順

- ステップ1 [Navigation] ペインの [Servers] タブをクリックします。
- ステップ2 [Servers] タブで、[Servers] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ3 [UUID Suffix Pools] ノードを展開します。
- ステップ4 削除するプールを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ5 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

IP プールの設定

IP プール

IP プールは、デフォルトの目的がない IP アドレスの集合です。 Cisco UCS Manager で IP プールを作成して、次の作業を実行できます。

• デフォルトの iSCSI Boot IP プール [iscsi-initiator-pool] を置換します。 Cisco UCS Manager は、 指定した IP プールに IP アドレスの各ブロックを予約しています。

- 関連付けられたサービスプロファイルがあるサーバのデフォルトの管理 IP プール [ext-mgmt] を交換します。 Cisco UCS Manager は、サーバ上の Cisco Integrated Management Controller (CIMC) で終端する外部アクセスのために、IP プールに IP アドレスの各ブロックを予約しています。 関連付けられたサービス プロファイルが存在しない場合、CIMC が IP アドレスを取得できるように [ext-mgmt] IP プールを使用する必要があります。
- ・管理 IP アドレスと iSCSI ブート IP アドレスの両方を置換します。



(注)

IP プールには、サーバまたはサービス プロファイルの静的 IP アドレスとして割り当てられているどの IP アドレスも含まれていてはなりません。

IP プールの作成

手順

ステップ1 [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。

ステップ2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。

ステップ3 [IP Pools] を右クリックし、[Create IP Pool] を選択します。

ステップ4 [Create IP Pool] ウィザードの [Define Name and Description] ページで、次のフィールドを入力します。

名前	説明
[Name] フィールド	IP アドレス プールの名前。
	この名前には、 $1 \sim 32$ 文字の英数字を使用できます。 - (ハイフン)、_ (アンダースコア)、: (コロン)、および. (ピリオド)以外の特殊文字またはスペースは使用できません。また、オブジェクトを保存した後、この名前を変更することはできません。
[Description] フィールド	IP アドレス プールのユーザ定義による説明。
	256 文字以下で入力します。`(アクセント記号)、\(バックスラッシュ)、^(キャラット)、"(二重引用符)、=(等号)、>(大なり)、<(小なり)、または'(一重引用符)を除く文字やスペースを使用できます。

名前	説明
[Assignment Order] フィールド	次のいずれかになります。
	• [Default]: Cisco UCS Manager はプールからランダム ID を選択します。
	• [Sequential]: Cisco UCS Manager はプールから最も小さい使用可能 ID を選択します。

ステップ5 [Next] をクリックします。

ステップ 6 [Create IP Pool] ウィザードの [Add IP Blocks] ページで、[Add] をクリックします。

ステップ**7** [Create a Block of IP Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の IP アドレス。
[Size] フィールド	プール内の IP アドレスの数。
[Subnet Mask] フィールド	ブロック内のIPアドレスと関連付けられたサブネットマスク。
[Default Gateway] フィールド	ブロック内の IP アドレスと関連付けられたデフォルト ゲートウェイ。
[Primary DNS] フィールド	このブロックのIPアドレスがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] フィールド	このブロックのIPアドレスがアクセスする必要のあるセカンダ リ DNS サーバ。

ステップ8 [OK] をクリックします。

ステップ9 [Finish] をクリックして、ウィザードを終了します。

次の作業

IP プールはサービス プロファイルとテンプレートのうち一方、または両方にインクルードします。

IP プールへのブロックの追加

手順

- ステップ1 [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。
- ステップ**2** [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Organization_Name] を展開します。
- ステップ3 [IP Pools] ノードを展開します。
- ステップ4 目的の IP プールを右クリックし、[Create Block of IP Addresses] を選択します。
- ステップ **5** [Create a Block of IP Addresses] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[From] フィールド	ブロック内の最初の IP アドレス。
[Size] フィールド	プール内の IP アドレスの数。
[Subnet Mask] フィールド	ブロック内のIPアドレスと関連付けられたサブネットマスク。
[Default Gateway] フィールド	ブロック内の IP アドレスと関連付けられたデフォルト ゲート ウェイ。
[Primary DNS] フィールド	このブロックのIPアドレスがアクセスする必要のあるプライマリ DNS サーバ。
[Secondary DNS] フィールド	このブロックのIPアドレスがアクセスする必要のあるセカンダ リ DNS サーバ。

ステップ6 [OK] をクリックします。

IP プールからのブロックの削除

手順

- ステップ1 [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。
- ステップ2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Root] を展開します。
- ステップ**3** [IP Pools] ノードを展開します。
- **ステップ4** IP アドレスのブロックを削除するプールを展開します。
- ステップ5 削除する IP アドレス ブロックを右クリックし、[Delete] を選択します。
- ステップ6 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。

IP プールの削除

プールを削除すると、Cisco UCS Manager は vNIC または vHBA に割り当てられたアドレスをプールから再割り当てしません。 次のいずれかの条件が満たされるまで、削除されたプールからのすべての割り当て済みアドレスは、それらが割り当てられた vNIC または vHBA に残ります。

- 関連付けられたサービスプロファイルが削除される。
- •アドレスが割り当てられた vHBA または vNIC が削除される。
- •vNIC または vHBA が別のプールに割り当てられる。

- ステップ1 [Navigation] ペインの [LAN] タブをクリックします。
- ステップ2 [LAN] タブで、[LAN] > [Pools] > [Organization Name] を展開します。
- ステップ3 [IP Pools] ノードを展開します。
- ステップ4 削除する IP プールを右クリックし、[Delete] を選択します。
 - (注) デフォルトのプール [ext-mgmt] と [iscsi-initiator-pool] は削除できません。
- ステップ5 Cisco UCS Manager GUI に確認ダイアログボックスが表示されたら、[Yes] をクリックします。